



企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
近藤 宏和

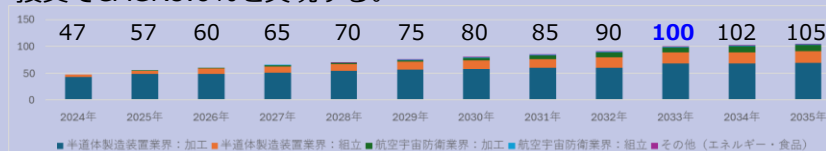
山梨で誇れる・一番の加工メーカーになる

中星工業は、企業は人なりという精神に立脚し、会社発展と従業員の福祉の増進をはかり、国際的視野に立ち、業界のトップメーカーとしての自信と誇りを持って社会の発展に寄与する。という企業理念のもと、お客様と真摯に向き合い半導体装置業界を基軸に超精密加工・接合と並びに、その両方の複合加工技術をCore competenceとし、設計や組立・検査にも幅を広げ各業界へ果敢にチャレンジして、企業理念の実践を怠ることなく進めております。社内では、既に2023年に、100億円の企業になるというスローガンを掲げています。その旗のもと山梨県企業の一員としても、また、家族に対して誇れる自慢できる会社になる意思と決意でこれからも邁進し続けます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2033年売上高100億円を達成に向け、中核事業の育成と戦略的設備投資でCAGR8.6%を実現する。



課題

- ・新生産システムの導入に伴う運用の強化
- ・各業界の深堀と営業/マーケティングの強化
- ・設計部門と組立製造部門の更なる強化
- ・更なる新加工技術・大型設備投資の取込みと最適配置の加速
- ・協力会社との連携の更なる強化
- ・あきらめないCIPの意識付けと追及

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・中期計画の継続的ブラッシュアップとチャレンジのローリング
- ・新生産システムの100%パフォーマンスの絞りだしと発揮
- ・内製生産高の限界へ挑戦をする
- ・半導体製造装置業界は、開発から量産まで効率改善を提供
- ・航空と宇宙と防衛の各業界は、更に専門業界に特化した付加価値を連携して提供する
- ・工場採算制による数字に強くなる環境づくり
- ・人材の採用力と人材成長力の強化と並行した省人化をする

実施体制

- ・新生産システムによる工程無駄の撲滅
- ・工場採算制による自信とノウハウの継承の強化
- ・半導体製造装置業界への全方位で対応を設備強化
- ・航空と宇宙と防衛の各業界の深堀による最適な加工、組立の提案と提供を強化
- ・教育人事体制の充実により熱意と行動が伝わる職場風土改革
- ・顧客と連携された要求と中星のノウハウが継承できる設備を導入し、生産性と効率を膨張でなく成長にする自動化強化
- ・協力会社と補完し合える強力なサプライチェーンの維持と拡大

本社工場・韮崎工場



○本社所在地：山梨県甲斐市

○事業概要：

- ・半導体製造装置部品の金属加工及び組立
- ・民間航空機部品の金属加工
- ・防衛 宇宙部品の金属加工及び組立
- ・原子力、新エネルギー分野の金属部品加工
- ・食品製造ラインの金属部品加工

○常時使用する従業員：220名
(2025年8月期)

○現在の売上高：47.7億円
(2024年7月期)

○法人番号：6090001004531

○Web：https://www.nakaboshi.co.jp